

高木 まり

(2016年 春号)

事務所連絡先: 〒331-0812 さいたま市北区宮原町 2-16-18
TEL:048-654-2559 FAX:048-652-6445 E-mail:takagi@marit.jp

ご意見お待ちしています!

埼玉県議会議員
高木 まり

さいたま市議(2期)を経て、2011年4月より県議(2期目)。福祉保健医療委員会に所属。会派では政調会長。
<http://www.marit.jp>



2025年問題への挑戦予算、始まる

——— 平成28年度予算、成立。テーマは10年後の超少子高齢社会対応。

2月定例会にて、H28年度予算が成立しました。新年度の予算は、2025年に埼玉県が直面するハードな少子高齢社会へのチャレンジを積極的に進めるための事業提案になっています。

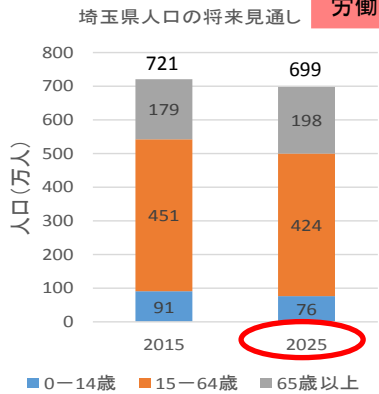
2025年には団塊の世代の皆さんが後期高齢者の仲間入りをする年になりますが、高齢者の皆さんにもますます元気に活躍していただくための支援策が盛り込まれました(「シニア革命」)。もちろん、一方で需要が増す医療・介護の分野の充実を進めるための施策も進められます。そして、働く世代が減っていくことを見据えて、より「稼ぐ力」を強化していくための方策と、こうした政策を進めていくための人材を宝として育てていく「人財」の開発が柱になった予算になっています。

柱①「稼ぐ力」の強化 先端産業創造プロジェクト/県内企業・中小企業の競争力強化/儲かる農林業の推進

柱② シニア革命 アクティブシニアの活躍支援/健康長寿埼玉プロジェクトの推進/地域包括ケアシステムの確立

2025年、団塊の世代が後期高齢者に

労働力人口は減少



一般会計 1兆8,805億2,600万円(前年比+2.8%)
全会計合計 2兆8,092億9,483万円 前年比+3.9%

県の予算

北区では、こう使われます(主なもの)

見沼田んぼ保全・活用・創造事業推進費/ノンステップバスの導入補助費/大宮工業高校グランド改修工事費・同校アスベスト対策事業費・同校産業教育設備費/大宮ろう学校アスベスト対策事業費/芝川橋梁架替設計測量費/植竹団地の建て替え費/日進中継ポンプ場沈砂池ポンプ棟耐震化設計費

※その他、北区にある県施設やさいたま市全体に関する予算もあり、昨年度からは保育園や学童保育についても、県の予算が政令市に投入されています。

議員提案で2条例成立

ノーマライゼーション条例 と 手話言語条例

国でも障害者差別解消法が4月から施行されるなど、対応が進められていますが、県でもこの動きを確かなものにしようと、議員提案でノーマライゼーション条例(=埼玉県障害のある人もない人も全ての人が安心して暮らしていける共生条例)が提案され、成立しました。さいたま市では障害当事者の皆さんが多く参加しての条例制定だったので、もっと多くの皆さんの意見を反映できる形の作成過程があると更に良かったと思いますが、誕生した条例が良い形で育っていくことをサポートしていきたいと思えます。

また手話言語条例は、手話を歴史を持つ一つの言語として認め、ろう者とろう者以外のひととの共生を目指すものです。この条例制定を機に、ろう者に手話でのコミュニケーションの機会がきちんと保証され、あらゆる人に手話を学べる態勢づくりを進むことを期待します。



6月定例会は
6/6(月)~6/24(金)
の予定です。

高木まり、予算委員会で質問



2月定例会で
もめました

今年から大きく審査方法が変わった予算特別委員会の部局別審査で、高木まりは保健医療部、福祉部、病院局の新年度予算について、各部長に予算の有効性、更に埼玉県で取り組むべき政策などにつき、ただしました。



Q: 認知症検診(70歳)が始まるが?

来年度県内全市で始めるという認知症検診だが、高い受診率は期待できないのではないか。その中で、治療効果があるタイプが限られていることを考えると、予算効果はあるのか。進行を遅らせることしかできない認知症では、告知の方法に医師の工夫が必要だが、体制は大丈夫か。

A: とにかく、急速に進む高齢社会に立ち向かうため、できる取り組みに着手したい。告知は、症状の悪化にならないよう配慮できるよう検診医の研修で対応する。

** その他、保育所整備に保育士は足りるか、保育の質の向上、過大規模学童保育の適正化、新小児医療センターで改善される県内周産期医療についてなど **



今回、予算委員会の審査方法が大きく後退し、知事に直接聞ける時間が少なくなって、議論が深まらなかったのが残念です。

視察報告

●1/26・27 サッカー議連・ラグビー議連合同視察

市立吹田スタジアムにて



ガンバ大阪の新スタジアムを視察。現在の我が Nack5 スタジアムにも愛着があるのですが、バージョンアップを狙う参考に。



●2/4・5 で福祉保健医療委員会視察

重度障害児保育施設「ヘレン」



① 埼玉スマートアグリ推進事業

執行停止の決議

国が新時代の収益性の高い農業を目指し、民間と共同で栽培技術の研究を進める事業（全国）の一環で、埼玉ではトマトのハウス栽培技術の研究施設をイオングループの運営で久喜市に作る計画でした。研究成果は県内農家に還元されるものです。

既に民間事業者との契約も整い、国からの補助金も交付されていますが、これに対し自民会派から「県内農家への影響が懸念される」との理由で、懸念払しょくまでの間「執行停止」とする付帯決議がつけられました。しかし、この施設で生産される予定のトマトは県内消費量の1%程度である上、研究成果の生産技術は県内農家に還元されるものなのにこれをダメだとするのは、「次世代自動車の技術研究施設ができるとその地域の車が売れなくなる」というのと同じで、おかしい論理です。

この執行停止は、民間事業者への損害賠償や、国への交付金返金など、多大な損害を県にもたらしかねないもので、看過できません。

② 埼玉県まちひとしごと創生総合戦略修正される

昨年秋から特別委員会で審査されてきた埼玉県版の地方創生総合戦略ですが、12月に提案された原案が、今回自民会派の提案で修正されました（高木は反対）。

修正案は計画の実行性を高めるために目標値などを加えているのですが、数値の設定や算出がいい加減であったり、合計特殊出生率の細かい目標設定で県民に無用なプレッシャーを与えかねないなど、問題の多い内容です。

高木まり県政報告会

プロジェクトミーティングのお知らせ

「県では何をやっているの?」「ニュースを見ていて意見がある!」「自分の住んでいるまちはどうなるの?」…こんなことを考えている皆さん、ぜひお気軽にお出かけください。予約や入場料はいりません。

- とき: 5月22日(日) 14:00~16:00
- テーマ: 埼玉県のインフラを考える
- ところ: プラザノース第3セミナールーム

さいたま市北区宮原町1丁目 852 番地 1 TEL:048-653-9255
*駐車場あり *電車:ニューシャトル「加茂宮駅」徒歩5分 *バス:JR宮原駅より 宮原駅入口バス停大宮駅東口行「北区役所前」下車/JR大宮駅より 上尾駅東口行「北区役所前」下車

春ですね。花初詣には皆さんどこまで向かわれているでしょうか。私は今まではすっかり耳鼻科でいたんですが、頼りて、楽しんでます。

一方、1月定例会は大変でした。最近毎度おなじみの知事と自民会派の対立が根があるのですが、今回の議会で大きく問題になった案件のほとんどを、直接委員会でも拍当したので、へとへとなりました。

こうした闘いに平行して所属政党が変わるニュースが流れてきて、様々な思いが胸に去来。結果的には、議会の各派をまとめて変更することになりました。でも、個人の議員としての活動は、理念も目指すものもいささかの変更もありません。

お花見にも、今や外国人の皆さんが増えているのだとか。皆さんも素敵な春をお迎えください。(高木)

